



あいさつがよくなってきたように感じます。特に、6年生と5年生。学年の取り組めようか。学年末を意識したまとめの行動でしょうか。

全校に広がってほしいと願います。

受け継がれゆく学校

児童会総会 児童会はなんのため？

まだ学年末ではありませんが、2月になるとたくさんのまとめの行事があります。児童会のまとめは「児童会総会」です。春は行うことができなかった(たくさんの人数が集まることを控えました)のですが、まとめの総会を行いました。



普段は縦割り活動でも一緒に顔見知りのはずの子ども達ですが、議長に指名されて、発表の仕方を守って丁寧な言葉も使いながら話し合いを進めていました。いくら仲良しでも自由時間と「公」を区別してわきまえているあたりが立派だと思いました。



普通は縦割り活動でも一緒に顔見知りのはずの子ども達ですが、議長に指名されて、発表の仕方を守って丁寧な言葉も使いながら話し合いを進めていました。いくら仲良しでも自由時間と「公」を区別してわきまえているあたりが立派だと思いました。

普通は縦割り活動でも一緒に顔見知りのはずの子ども達ですが、議長に指名されて、発表の仕方を守って丁寧な言葉も使いながら話し合いを進めていました。いくら仲良しでも自由時間と「公」を区別してわきまえているあたりが立派だと思いました。

感心したのは、各委員会の反省内容です。

保健委員会・・・「全校が新型コロナや熱中症を正しく知って、健康を意識できるように」

体育委員会・・・「みんなが運動しやすくなるように」

図書委員会・・・「本のよさ、図書室の使い方をよく知ってもらえるように」

ボランティア委員会・・・「ボランティアを積極的にやってくれるように」

放送委員会・・・「みんなが笑顔になれるように」

給食委員会・・・「みんなが食べて笑顔が多くなるように」

とあります。講評で子ども達に話しました。

委員会とは、何のためにあるのでしょうか。「自分が運動が好きだから体育委員会に入ろう」もよいけれどそれだけではないのです。例えば『みんなに運動をしてもらうため』に働くのです。ボランティア委員会は、自分がボランティアをすることはとてもよいことだけれど、『ボランティアをする人を増やす』のが仕事です。そう考えると、みなさんの委員会はどうでしたか。どの委員会も、そのように活動してきています。このように、「**全校のみんなにこうなってほしい**」という願いをもってそれを目標にして活動するのが委員会なのです。それが既にできていることが大変立派なのです。

さらに、児童会を束ねる執行部の反省には「**縦割り班活動や学習発表会、運動会の取り組みでは、全校がつながり、絆が生まれ、みなさんの笑顔がたくさん多く見ることができたと思います・・・(略)・・・。全校のあいさつの意識が高まりよい明るく過ごしやすい種小に近づくことができました。**」とかいてあります。やっぱり、立派です！

コロナで活動したくてもできないこともありました。ですから、行事だけでなく日常活動も大事にしてきました。きっと6年生にとっては、この1年は、5年生のころとは違った1年だったに違いありません。決してコロナのせいだけでなく最上級生としての1年だったからです。4・5年生がこのあとを受け継ぎます。しっかりとバトンを受け継げるようにしたいです。これからも、これまでを引き継ぎ、みんなでよりよい種市小学校を創っていくためにがんばってほしいと思いました。

フラス体験「こうするといいよ！」 ～受け継がれゆく学校 その2～

2月9日（火）、12日（金）に3年生を対象にして「フラス体験」が行われました。3年生が「やってみたい」と言って音楽室に集まってきます。そこで、上級生が教えます。「**こうするといいよ。**」とか「**指はこうするんだよ。**」



と。見に行った12日は5年生が教えている日でした（9日には6年生が教えていたようです）。教わる3年生もうれしそうですが、教える5年生も緊張しながらもうれしそうです。フラスが3年生にも受け継がれていきますし、こうして、6年生の役目も5年生に受け継がれていくようです。

「歌はいいなあ」 ～音楽集会から～

本当は「月の歌」が決まっていますが、学級でも全校でも歌を歌うはずでした。それがコロナ対策で全校で集まって歌うことをずっとしていません。年度末を迎える時期ですが、「このままでいいのか。何かできることはないのか。」と音楽担当の先生方が考えてくださいました。そして、「全校は無理でも学団なら」と学団（低・中・高）ごとにミニ音楽集会を開くことを考えてくださいました。1回目の2月9日（火）の朝、体育館には1・2年生が集まりました。早坂菜奈先生と一緒に「**からでじゃんけん**」でウォーミングアップをし、歌詞の意味を確かめたあとにみんなで歌いました。



「からでじゃんけん」

子ども達の歌声はいいものです。たとえ、マスクをしたままでもいいものです。子ども達がリズムにあわせて体を揺らしはじめました。気持ちよさそうに歌う姿に、見ている方も気持ちよくなります。「**歌はいいなあ**」と思います。そして、「**みんなで集まるっていいなあ、何かするっていいなあ**」と思います。



マスクをしていて表情が見えませんが、目が大きく開いているところからしっかり歌っていることがわかります。

誰でしょう？

～児童会総会のあと～

児童会総会が終わって子ども達が引き上げました。一人、ほうきをもってきて掃いている子。みんながメモを取りながら真剣に総会に参加していましたので、消しゴムのカスも落ちていたようです。誰から言われたわけでもなく、自分からようです。よく気がつくものだと思います。（6年生です）



そう言えば・・・

6月のことですが、「バス集会」が終わってみんなが帰った後、整列の目印に置いたコーンをかたづけている子がいました。



先生方が打ち合わせをしている後ろをまるで“こっそり”と働いているように見えるのも6年生です。